



8/30 夏の夜を満喫

みちのく民俗村の七夕祭り

旧暦で行事を行うみちのく民俗村で、七夕祭り（同園主催）が行われました。

短冊に願い事を書くコーナーや折り紙ワークショップ、縁日など、家族で楽しめる催しが行われ、夕暮れからは「きもだめし」も開催。園内は多くの家族連れでにぎわいました。阿部陽真里ちゃん（黒沢尻保育園・5歳）は「音や光にびっくりして少し怖かったけど、浴衣を着て参加できて楽しかった」と笑みを浮かべました。



9/6 歌声と踊りに包まれて

逢魔が時ナイトミュージアム

逢魔が時ナイトミュージアムは、鬼の館で開催されました。

鬼が出没するといわれる昼と夜の境目の時間帯に合わせ、黒沢尻北小学校合唱部が「君をのせて」などを歌い、台笠保存会は道具踊などを披露したほか、暗い館内を巡るナイトツアーも実施。飯塚さくらさん（黒沢尻北小5年）は「クイズラリーは全問正解できたし、暗い中を歩くのが楽しかった」と目を輝かせました。

8/21 ソフトボール全国大会に向けて決意表明 北上クラブ表敬訪問

第30回全日本レディースソフトボール大会（9月6日～8日、花巻市）、第17回全日本エルダーソフトボール大会（9月20日～22日、栃木県大田原市）に出場する北上クラブの選手らは、八重樫市長を表敬訪問しました。

及川亜由美選手は「周囲の人の理解に感謝し、1試合でも多く勝てるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。



8/31 みんなでにぎやかに夏を楽しむ わっか夏まつり

わっか夏まつり（和賀地区自治協議会主催）は、和賀地区交流センターで開かれました。

和賀西中学校吹奏楽部によるオープニング演奏で開幕し、小学生や園児による発表、バンド演奏のほか多彩な催し物が行われ、会場は大いににぎわいました。

人気ゲームをモチーフにした水かけあそびに参加した泉陽太君（笠松小5年）は「水をかけあって楽しかった。水が気持ちよかった」と笑顔で語りました。



まちの話題

市内の話題を紹介

9/7

見て、触れて、体験して防災を考える

令和7年度北上市総合防災訓練

令和7年度北上市総合防災訓練は、黒沢尻北地区で行われました。

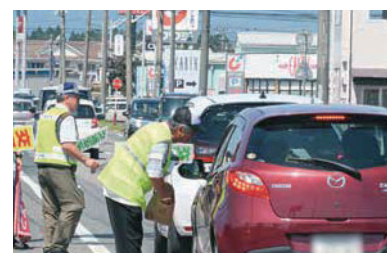
同訓練は、市民の防災意識を高めるため、毎年地区を変えて開催しています。

第1部は震度6弱の地震発生を想定して、緊急速報メールを配信する緊急情報伝達訓練からスタート。地区住民の参加による避難所開設・運営訓練、車両救助訓練などを実施しました。第2部は参加体験型訓練として、はしご車の搭乗体験、AED操作実演講習会、災害



支援機材展示などブースを開設。来場者は体験や説明を通じて防災についての理解を深めました。

はしご車に搭乗した野崎福太郎君（黒沢尻北小3年）は「初めて乗った。見晴らしがよかった」と声を弾ませました。



8/17 市民ライダーらが交通安全を呼びかけ 夏の交通安全啓発活動

北上市交通安全対策協議会は、北上警察署前での広報啓発活動のほか、市内の主要幹線道路で市民ライダーによるパレード啓発活動を行いました。

同警察署前で、チラシやポケットティッシュの配布による啓発を実施したほか、市民ライダー15人が2組に分かれて、バイクで市内をパレード。白バイの誘導のもと、交通安全のタスキを身に着けたライダーが市内を走り、交通安全を呼びかけました。

8/16 ふるさとの芸能を楽しむ

ふるさと芸能まつり2025

ふるさと芸能まつり2025（ツインモールプラザテナント会・TMさくら野北上主催、諏訪町商店街管理会共催）は、hoKko、諏訪神社の2会場で行われました。

同まつりは、帰省客などが芸能を楽しめるよう毎年お盆の時期に開催。鬼剣舞や鹿踊など5団体が演舞を披露し、詰めかけた多くの来場者を魅了しました。

小田島健介さん（二子町・37歳）は「鬼剣舞が好きな子どもと一緒に見るのができてよかった」と話しました。

